黒鳥社　新刊のご案内

株式会社黒鳥社

ミュージックシティで暮らそう

音楽エコシステムと新たな都市政策

7月中旬刊行予定

シェイン・シャピロ（著）／エヴァンジェリノス紋子・若林恵（訳）

定価：本体2800円＋税／B6判／344P／ISBN978-4-910801-02-5

音楽は都市のインフラだ！

ライブハウスが減っていくのは「文化の問題」ではなく「都市政策の問題」かもしれない――。本書は、音楽を“社会のインフラ”ととらえ、まちづくりの戦略に音楽を取り入れる方法を説いた、新しい都市論です。

音楽や文化政策について都市と協働する英国のコンサルタント会社Sound Diplomacyの創業者が、ロンドン、アデレード、シドニー、オースティン、マディソン、ハンツヴィルなど、世界各都市と実際に取り組んできた政策やプロジェクトを紹介しながら、都市に音楽が根づくための条件をひもときます。

パンデミック以降、音楽業界が直面する困難を越えて、教育・観光・福祉・ジェンダー平等といった分野にも横断的に音楽が貢献できることを証明する、希望と戦略の書。

文化施設関係者、まちづくり・地域活性化に関心のあるすべての方へ。

【著者】

シェイン・シャピロ｜Shain Shapiro

Sound Diplomacy創設者／エグゼクティブ・チェアマン。Center for Music Ecosystems創設者／エグゼクティブ・ディレクター。音楽と都市の交差点を読み解く分野における、世界的に認められた第一人者。2013年に、文化、レジャー、ホスピタリティ、エンターテインメント、クリエイティブインフラに関する政策や戦略の立案・実装を都市や政府、民間セクターと協働して行う、世界有数の音楽コンサルティング企業「Sound Diplomacy」を創設。音楽を手がかりに、地域・国家・国際レベルの課題解決を目指す研究を推進する非営利団体「Center for Music Ecosystems」の代表も務める。

Sound Diplomacyとは？

”音楽都市“が人と行政の未来を創る――。音楽を通じた都市開発をサポートする異色のコンサル企業「Sound Diplomacy」。持続可能な都市開発には音楽エコシステムが必要というビジョンにもとづき、文化政策のポリシー策定や経済効果の調査、都市インフラの文化的な評価をディベロッパーや行政に対して提供しています
https://www.sounddiplomacy.com/

SOUND DIPLOMACY

直取引代行 トランスビュー

黒鳥社の本書籍は、トランスビュー扱で納品いたします。直接取引の条件は、トランスビューの商品とすべて同じです（随時返品可）。取次ルートの場合は、買切・返品不可となります。トランビューとのお取引がないお店からのご注文は、小社からご連絡いたします。

貴店名 ご担当	ミュージックシティで暮らそう 冊

株式会社黒鳥社（担当：川村）　〒105-0001 東京都港区虎ノ門3-7-5 虎ノ門RooTs21ビル 8階　TEL: 03-6809-1105

FAX 0120-999-968　1冊からお気軽にご注文ください！